

伴走型小規模事業者支援 推進事業・講習会 実施

フレードスタイル2020 in 福岡
11月11日(水)～12日(木)に福



Food Style2020 in Fukuoka



宇検村商工会職員と合同で
実施した職員研修

岡県のマリンメッセ福岡にて開催された「フレードスタイル2020 in 福岡」に出展しました。瀬戸内町から5事業所が参加し、自身の商品を来場されたバイヤーへ売り込みました。展示会参加が初めての事業者もあり、この展示会への出展までに、成分表示の講習会への参加、実際のブースを再現して行われた個別指導を経て、本展示会へ臨みました。2日間の開催期間中に、新たな取引先を得た事業所もあり、参加した事業所の販路開拓支援を推進できました。

職員研修

12月18日(金)と12月25日(金)に商工会にて職員研修を実施しました。アルパーコンサルティング(株)の古川忠彦氏を講師に迎え、研修が行われました。開催に当たっては、新型コロナウイルスによる影響を考慮し、オンラインでの研修会開催となりました。ZOOMを使用したオンライン研修会では、より新型コロナウイルスの影響を受けている地域の事業者の取り組み事例や、他県の商工会の感染予防対策を講じた事業への取り組みなどを紹介して頂きました。また、事業へのITツールの導入や、災害被災時のより早く事業再建を行えるためのBCP計画作成の重要性について学びました。

今回開催した2回の研修を参考に、今後も支援能力向上のために職員一丸となって取り組んでまいります。



奄美大島 瀬戸内町・宇検村フェア

令和3年3月16日(火)に「Withコロナ・Afterコロナセミナー」と題し、講師にアルパーコンサルティング(株)の古川忠彦氏を迎え、オンライン形式での講習会を実施いたしました。昼の部(午後2時～午後4時)、夜の部(午後6時～午後8時)の2回講習会を実施し、コロナの影響を受けながらも事業を継続す

るための資金繰りや自身の事業の見直し、また事業再構築補助金の紹介などを説明されました。

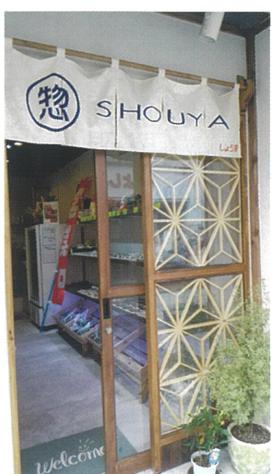
■ 活用補助金活用事例
■ 小規模事業者持続化補助金
■ 事業内容

● 居酒屋から惣菜店への事業転換

新型コロナウイルスの影響を考え、従来の居酒屋営業から、惣菜テイクアウトの店舗へと大胆な事業転換を行い、夜の居酒屋営業は完全予約制とする。

● 事業に取り組んだ効果

テイクアウトを軸におくことでコロナの影響を受けながらも、一定の売上高を確保することができました。飲食部門も完全予約制とすることでオペレーションも安定し、原価管理や労務管理が改善され、なにより顧客がこれまで以上に満足できる飲食サービスの提供ができるようになりました。



SHOUUYA

瀬戸内町・宇検村フェア
令和3年2月12日(金)～13日
(土)宇検村商工会と合同で「瀬戸内町・宇検村フェア」を鹿児島市の宇検村2事業所、瀬戸内町7事業所の商品を店頭販売いたしました。前回実施し人気のあつた、たんかん詰め放題は、接觸の可能性が高いため新型コロナウイルスの感染対策として断念し、袋詰めにて販売しました。

● ための資金繰りや自身の事業の見直し、また事業再構築補助金の紹介などを説明されました。

● 活用補助金活用事例
● 小規模事業者持続化補助金
● 事業内容

● 居酒屋から惣菜店への事業転換

新型コロナウイルスの影響を考え、従来の居酒屋営業から、惣菜テイクアウトの店舗へと大胆な事業転換を行い、夜の居酒屋営業は完全予約制とする。

● 事業に取り組んだ効果

テイクアウトを軸におくことでコロナの影響を受けながらも、一定の売上高を確保することができました。飲食部門も完全予約制とすることでオペレーションも安定し、原価管理や労務管理が改善され、なにより顧客がこれまで以上に満足できる飲食サービスの提供ができるようになりました。

■ 活用補助金活用事例
■ 小規模事業者持続化補助金
■ 事業内容

● 代表 金城 勇樹